

安倍首相の辞意表明を受け、ドル円は 105 円台へ下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔
リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行
A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)8 月 31 日

前営業日の市況

東京市場のドル円相場は 106.66 で寄り付いた。日経平均株価が上昇する中、ドル円は 107 円手前まで上昇、高値 106.94 をつける場面がみられた。その後、安倍首相が辞意を表明すると、政策路線変更への警戒感が高まり、日経平均株価が急落。ドル円も 106 円台前半まで値を下げた。海外時間に入ると米金利の低下を受けたドル安も相まって、ドル円はじりじりと下げ幅を広げ、安値 105.20 まで下落した。その後、米国時間に米金利低下が一服。終盤にかけて米株価が最高値を更新したこともあり、結局ドル円は若干持ち直して 105.35 で引けている。(栗田)

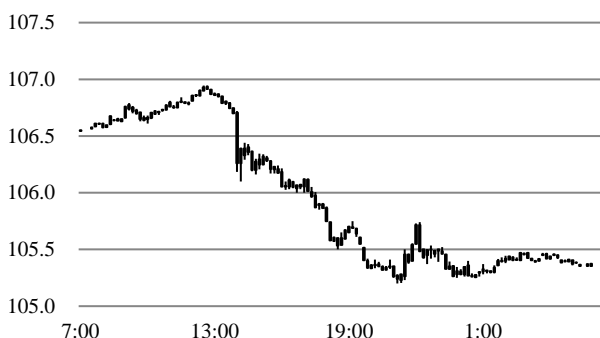
本日のポイント

先週末はドル売りが再燃し、ドル円も月間安値に接近した。FRB の金融政策の転換により低金利は長期化し、景気対策を巡る協議も休会明けまで停滞。対中強硬姿勢を強める現職に左傾化が警戒されるバイデン陣営と米側の悪材料は多い。緩和長期化もあって騰勢が続く株式市場はリスクオンを通じたドル円の下支え役だがドル安地合いの中、ドル円の上値は重い。今朝は一旦買い戻しが優勢だが、買い一巡後に 105 円台前半まで反落する展開を予想する。尚、安倍首相の後任人事に注目が集まるが政策の連続性が確認できれば材料としてのインパクトは限られよう。(内田)

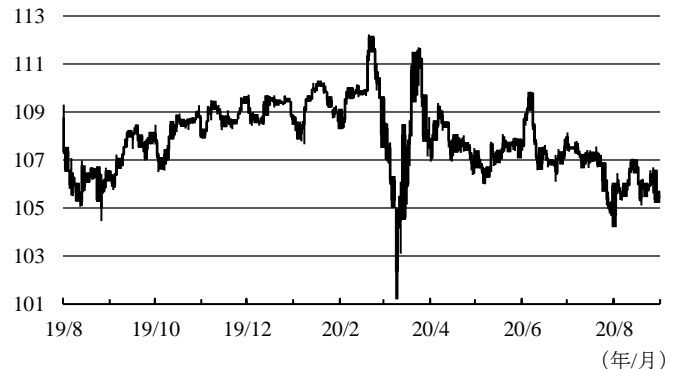
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
105.10~106.10	1.1860~1.1960	125.20~126.40

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	106.66	106.94	105.20	105.35
EUR/USD	1.1820	1.1920	1.1811	1.1905
EUR/JPY	126.07	126.76	125.21	125.44
GBP/USD	1.3195	1.3357	1.3190	1.3350

	終値	(前日比)
日経平均	22,882.65	- 326.21
ユーロストック 50	3,315.54	- 15.50
FTSE100	5,963.57	- 36.42
ダウ工業	28,653.87	+ 161.60
ナスダック	11,695.63	+ 70.29
上海総合指数	3,403.81	+ 53.69
CRB 商品指数	153.44	+ 0.74
WTI 原油先物	42.97	- 0.07
金先物	1,974.90	+ 42.30
VIX 指数	22.96	- 1.51

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.109%	0.004%	0.059%	0.016%
独国債	-0.665%	-0.007%	-0.409%	-0.002%
米国債	0.128%	-0.031%	0.724%	-0.029%
英国債	-0.057%	-0.042%	0.311%	-0.025%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.054%	+ 0.000%
ユーロ円金利先物	100.045 p	- 0.010 p
円-LIBOR6カ月	-0.04233%	- 0.00066%
円 TIBOR6カ月	0.12636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	- 0.01%
米国 TB3カ月	0.0963%	+ 0.0025%
USD-LIBOR6カ月	0.30988%	+ 0.00213%
EURIBOR6カ月	-0.44400%	- 0.00500%
GBP-LIBOR6カ月	0.11625%	+ 0.00037%

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月27日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(都区部、前年比、8月)	0.6%	0.3%
18:00	ユ	欧州委員会景況指数(8月)	85.0	87.7
21:30	米	卸売在庫(前月比、7月速報)	▲0.9%	▲0.1%
21:30	米	個人支出(前月比、7月)	1.6%	1.9%
21:30	米	PCE デフレーター(前年比、7月)	1.2%	1.3%
21:30	米	個人所得(前月比、7月)	▲0.2%	▲0.4%
22:45	米	シカゴ購買部協会景況指数(8月)	52.6	51.2

時刻	地域	イベント
	米	カンザスシティ連銀主催経済シンポジウム(～28日)
17:00	日	安倍首相記者会見
22:05	英	イングランド銀行ベイリー総裁講演(ジャクソンホール)

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
	英	市場休場		
8:50	日	鉱工業生産(前月比、7月速報)	5.0%	1.9%
10:00	中	製造業 PMI(8月)	51.2	51.1
14:00	日	住宅着工戸数(7月・万戸)	79.9	79.0
21:00	独	CPI(前年比、8月速報)	0.1%	▲0.1%

時刻	地域	イベント
22:00	米	クラリダ FRB 副議長講演
23:30	米	アトランタ連銀ボスティック総裁討論会参加

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 内田 稔

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。